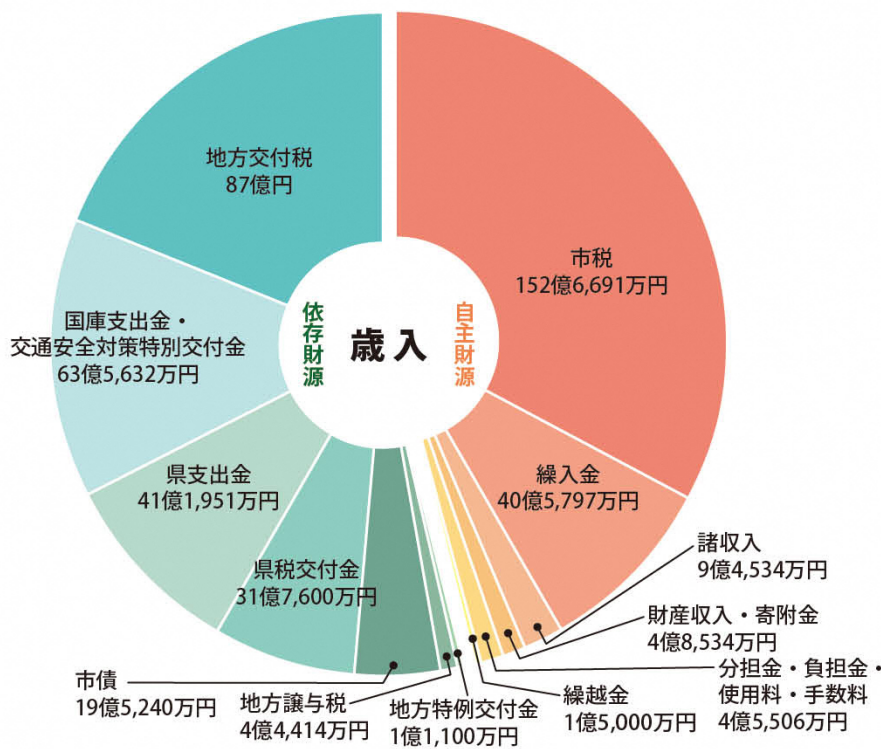


過去最大の462.2億円を審査

あい甲賀いつもの暮らしに

しあわせを感じるまちの実現予算

予算決算常任委員会では3月12日から18日までの5日間、令和7年度一般会計予算について審査しました。委員会では各部局別に質疑を行い、討論、採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決しました。



令和7年度一般会計予算は、対前年度比6億円増(1.3%増)の462億2千万円で、合併以降、過去最大の予算となっています。

令和7年度予算は「新しい豊かさ」にあふれる「甲賀スタイル」の実現に向けた予算であると共に、「若者・子育て世代に選ばれるまち」を目指し5つのプロジェクトが設定されています。(4・5頁参照)

歳入、歳出の内訳については円グラフの通りですが、第2次甲賀市総合計画第3期基本計画(R7・R10)を推進するもので、引き続き「子育て・教育」「地域経済」「福祉・介護」の3つのテーマに基づいています。

委員会での主な質疑は次のとおりです。



主な質疑

予算規模について

Q 新年度予算は462億2千万円で過去最大となっているが、一方で財政難、財源不足と言われている。どのように対応したのか。

A 予算編成にあたり人件費の上昇、物価高騰の影響があり、施設の老朽化に伴う費用や特別会計への繰出しも増えており、財政難の中でできる限り切り詰めて予算を編成した。

事業見直しについて

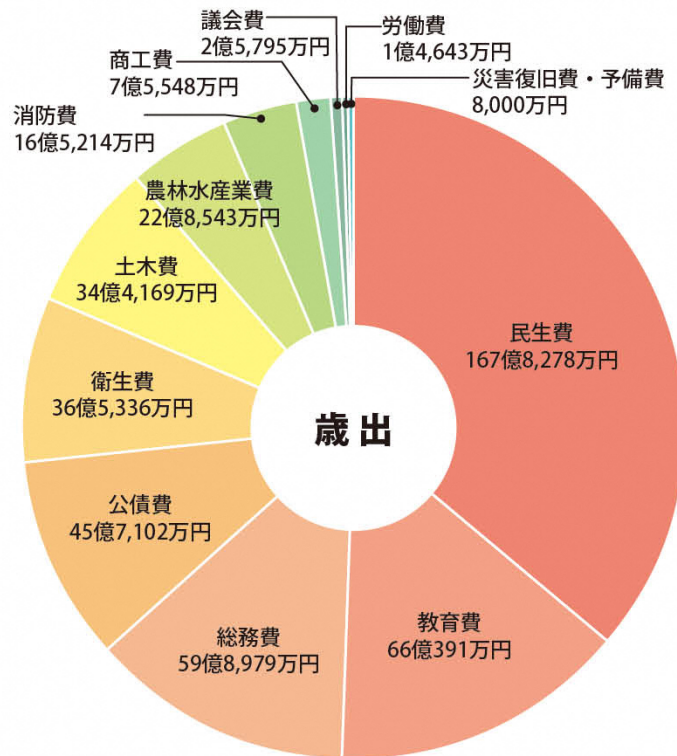
Q 市が言われるスクラップアンドリニューアルについての考えは。

A 財源不足の中、新規事業を増やすだけでなく、既存事業の改善や磨き上げに取り組んでいく。

Q 廃止された事業の中には必要なものもある。各部局でどのように判断されたのか。

A 財政担当としては、限られた予算の中で新たな事業もあるが、廃止も必要と考えている。

令和7年度一般会計当初予算



- 事業評価について**
- Q** 事業評価シートは委員会でも審査する上で重要であり、目的等を経営シートで共有すべきでは。
- A** 決算時に事業評価シートの成果指標等についてご指摘いただき、新年度事業から新しい評価方法等ですっかりと評価する。
- Q** 令和6年度事業で未執行の事業はあるのか。執行管理は。
- A** 不執行の事業は3月補正のヒアリング時に予算減額し対応している。



- 基金について**
- Q** 「公共施設等整備基金」と「住みよさと活気あふれるまちづくり基金」について今後の見込みは。
- A** 「公共施設等整備基金」は小中学校を始めとする公共施設の老朽化等に備え、今後に必要な基金を積み立てていく。「住みよさと活気あふれるまちづくり基金」は合併当時から必要に応じて取り崩しており、なくなり次第、基金の運用は終了する予定。

賛成討論 奥村則夫議員

合併特例事業債が終わり、人件費の上昇や物価高騰の影響もある中、事業のスクラップアンドリニューアルにも取り組み、市民のニーズを把握した、若者や子育て世代に選ばれるまちの予算になっている。新規事業の中で、制度設計が明確でない、不十分なものがあつたが、運用の中で精査されることを期待する。市民のニーズに寄り添い、課題解決のための予算であると評価するため賛成。

反対討論 西山実議員

過去最大の予算規模となったが、所得格差が広がる中、物価高騰で生活が苦しいという声を多く聞き、生活実感からかけ離れている。新規事業では提案に至るまでの部局内の調査不足、他部局との連携、制度設計そのものが、市民の要望を積み上げたものになっているか問われている。大切な税金を活用して実施する事業は、制度設計を練って自信と確信を持って予算化・事業化に取り組むべきであり、問題点、課題を指摘し反対。

令和7年度 一般会計予算 5つのプロジェクト

令和7年度一般会計予算は人口減少対策の重点目標である「若者・子育て世代に選ばれるまち」を目指し5つのプロジェクトが設定されており、分野横断的に取り組むことで本市の強みを伸ばし、様々な課題の解決につなげることとされています。

また、第2次甲賀市総合計画第2期基本計画にあった「新しい豊かさ」を深化させ、新たに「甲賀スタイル」を定義し、新しい豊かさを追求していくとされています。各プロジェクトの主な事業を紹介します。

甲賀スタイルとは

地域のアイデンティティ、歴史、文化、風土などの「甲賀らしさ」をバックボーンに、便利で質の高い暮らしにより生み出した「余白」を、アート・デザイン・旅・食・学び・音楽・スポーツ・アウトドア・ボランティア・地域活動など、叶えたいライフスタイルで埋めていく暮らし方。

Check! ①若者・子育て応援プロジェクト

若者定住促進事業

…1,296万6,000円

若者の交流機会の創出や結婚相談に取り組むことで若者の市内定住に向けた機運を高める。

主な質疑

- Q 新規事業の「(仮)ワカモノ会議」の意見をどのように市政に反映するのか。
- A 若者の当事者としてのニーズ、課題感を含め意見を聴くことをイメージしている。

保育士体制強化事業(私立)

…2,061万6,000円

保育支援員により保育士の負担軽減を図ると共に、就職意識の向上や離職防止に取り組む。

主な質疑

- Q 昨年度の当初予算に比べ1,000万円近く減額となっているが。
- A 民間の保育支援員、スポット支援員などの配置に対する補助であるが実績に合わせて予算化した。

Check! ②こどもの可能性無限大プロジェクト

学習支援事業

…2,734万9,000円

生活困窮世帯等の「こどもの居場所」により、高校等への進学、自立につなげる。

主な質疑

- Q 委託先の社会福祉法人等との協議の頻度は。
- A 学習支援教室の主任サポーター協議を2ヶ月に1回、法人代表者との協議を年2回行った。

学校給食事業

…3億8,802万4,000円

学校給食を通じ食育につなげ、市費の負担により質・量を確保し安定供給につなげる。

主な質疑

- Q 市負担5,000万円と物価高騰分として4,000万円が分けて計上されているが内訳は。
- A 5,000万円は子育てバックアップ分で今まで通り質の向上を、4,000万円は物価高騰分として計上している。

Check! ③ 選ばれるエリア形成プロジェクト

貴生川駅周辺整備事業

…6,312万7,000円

官民連携によるエリア価値向上や、公共施設の再整備による都市機能の強化を図る。

主な質疑

- Q** 杣川歩行者専用橋測量設計調査委託が2,830万円計上されているが、利用人数の見込みは。
- A** 貴生川小学校児童の3分の2にあたる305名を想定。

公共交通利用推進事業

…3,965万4,000円

市民の移動手段を確保・維持するとともに、公共交通の利便性向上を図る。

主な質疑

- Q** 定期券購入等補助事業に草津線利用者分300万円、信楽高原鐵道・近江鉄道併用利用者分450万円を計上されているが人数は。
- A** 令和5年度のアンケート結果等から対象者は約600人と見込んでいる。

Check! ④ 企業連携・支援プロジェクト

長距離通勤補助

…480万円

市内企業の従業員の定着、継続雇用につなげるため、市内勤務地に長距離通勤する方に補助する

主な質疑

- Q** 意見聴取した上で企画、制度設計したのか。
- A** 市内企業、工業会の皆さんとの意見交換等を通じて、人材確保が最優先の課題と把握して検討を行った。

ワーク・ライフ・バランス推進事業

…361万円

働き方改革、職場の環境整備、女性活躍の推進など市内企業等への支援を行う。

主な質疑

- Q** イクボスのネットワークが増える中で職員の不足はないか。
- A** 全体の職員数が定員を下回る中、現状の2人を維持したい。

Check! ⑤ 安全・安心のまちづくりプロジェクト

災害対策事業

…2,112万7,000円

逃げ遅れゼロ作戦を展開し、防災意識の醸成と防災資器材や備蓄品の整備を図る。

主な質疑

- Q** 逃げ遅れゼロ作戦の目標設定を参加率50%とした経緯は。
- A** 令和5年度の逃げ遅れゼロ作戦の結果が50%であり、実績に基づき設定した。

多文化共生推進事業

…1,824万5,000円

多文化共生センターで外国人相談等の事業を展開し、事業者等との協力関係を構築する。

主な質疑

- Q** 外国人労働者を雇用されている企業との連携は。
- A** 日本語教室や地域コミュニティとの橋渡しを期待されており、国際交流協会と支援を整えていく。

Check! ⑥ その他の令和7年度の主な事業

国スポ・障スポ開催事業関連

…3億2,193万3,000円

滋賀県で44年ぶりに開催される国スポ・障スポ開催の支援と環境整備を行う。

道の駅あいの土山再整備事業

…5,000万円

道の駅あいの土山のリニューアルオープンに伴う周辺整備（防災倉庫、ドッグラン整備）を行う。

信楽小学校改築等整備工事

…14億円

老朽化した信楽小学校校舎の改築工事を2年間に亘り実施する。（債務負担28億5,300万円）